



2016年度通期決算補足資料

2017年4月24日

株式会社イーブックイニシアティブジャパン



証券コード：3658

当社グループは、以下2つの事業により構成されています。

① 電子書籍事業

電子書籍配信

- 自社配信サイト(海外含む)での電子書籍販売
- 書籍の電子化受託、電子書籍配信プラットフォームの受託開発、eBook図書券の販売 等

電子書籍提供

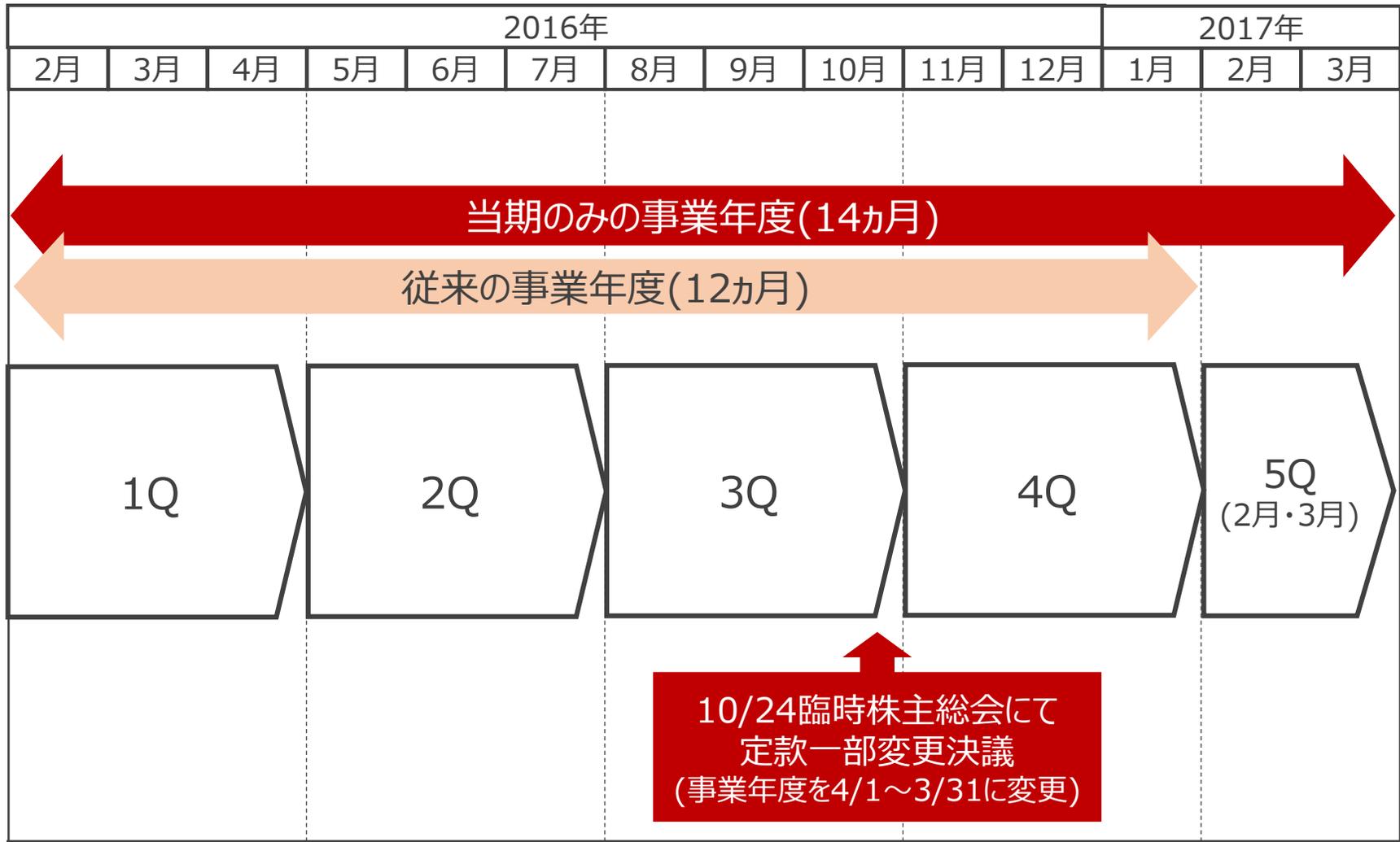
- パートナー企業(海外含む)への電子書籍配信システム、書籍データ提供

② クロスメディア事業

- コンテンツ/キャラクターを活用した販促プロモーション
- 中華圏向けプロモーション支援
- 知育アプリの開発・販売
- 紙書籍、CD、DVD等のオンライン販売
- 各種システム開発受託 等

はじめに | 決算期について

当期は、決算期変更により、14ヵ月の変則決算となっております。



1 2016年度 実績

- ・ 業績
- ・ 施策・トピックス

2 2016年度 第5四半期 実績 (2017年2～3月)

3 今後の計画

4 参考資料

■ **決算期変更の影響*¹もあり大幅増収を達成、経常利益は黒字転換**

- ✓ 連結売上高 119.8億円 (前年度:71.8億円、前年度比:+66.8%)
- ✓ 連結経常利益 0.1億円 (前年度:△1.6億円)

■ **ヤフー株式会社と資本業務提携し、電子書籍事業で連携開始**

- ✓ TOB + 第三者割当増資でヤフーが当社株式の44.6%を取得、連結子会社化(2016/9)
- ✓ Yahoo!関連各種サービス(ID、有料会員、決済等)との連携を順次開始(2016/12~)
- ✓ 事業方針修正に基づき、連結子会社3社の保有株式を外部へ譲渡(2017/3)

■ **電子書籍事業強化のための各種取組みを積極推進**

- ✓ 株式会社ブックス(紙書籍オンライン販売)を吸収合併し、電子との連携を強化(2016/5)
- ✓ Android読書アプリに「ストア機能」を追加(2016/9)
- ✓ ポイント制度を改良し、ポイント即時発行を開始(2016/6)

*1: 2016年10月14日開催の臨時株主総会における定款一部変更(事業年度を4/1~3/31に変更)により、当連結年度のみ2016/2~2017/3の14ヵ月

1 2016年度実績[業績] | 2016年度 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2015年度通期 (連結) 2015/2-2016/1	2016年度通期 (連結) 2016/2-2017/3	前年同期比
連結売上高	7,184	11,982	+66.8%
電子書籍事業	5,199	6,741	+29.7%
電子書籍配信	4,901	6,402	+30.6%
電子書籍提供	297	338	+13.9%
クロスメディア事業	1,985	5,241	+164.0%
連結経常利益	△166	14	-

**売上高は、14ヶ月決算であることに加え、業績も堅調に伸長し、
前期比+66.8%増で着地。経常利益は、黒字転換**

1 2016年度実績[業績] | 売上高・経常利益の推移

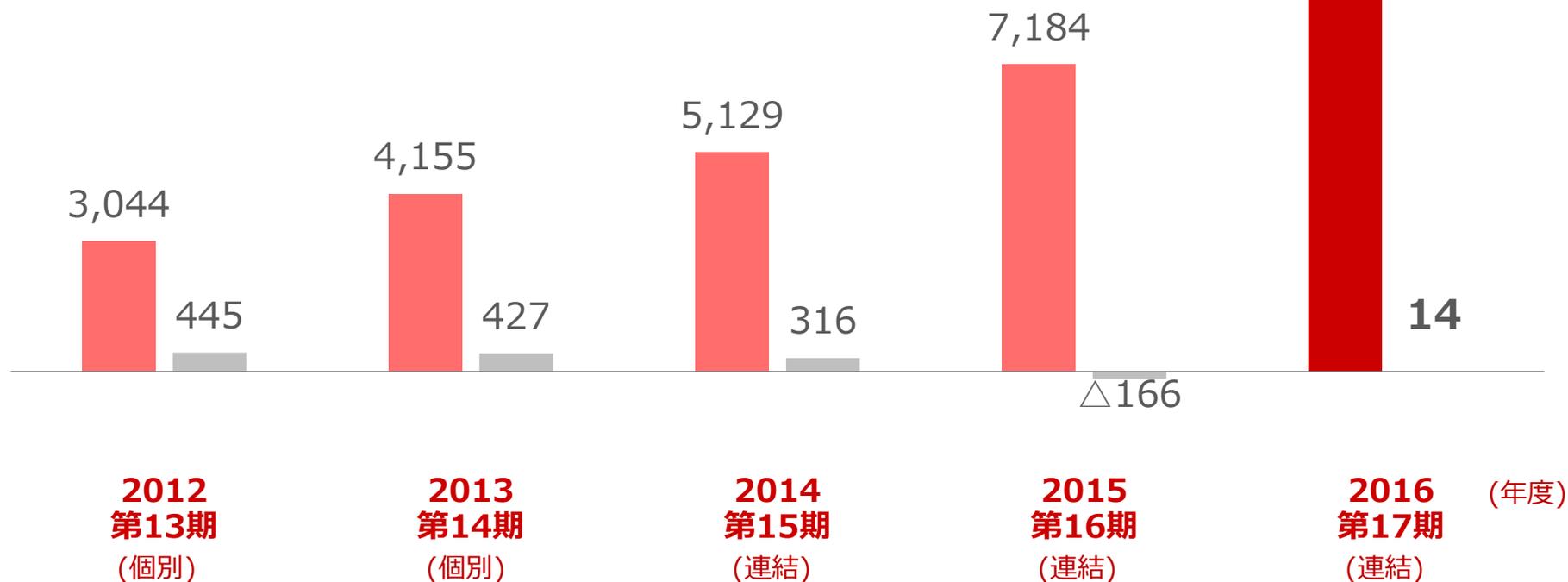
(単位：百万円)

■ 連結売上高 ■ 連結経常利益

前期比で増収増益、経常利益は黒字転換

連結売上高 11,982百万円 (前期比+66.8%)

連結経常利益 14百万円



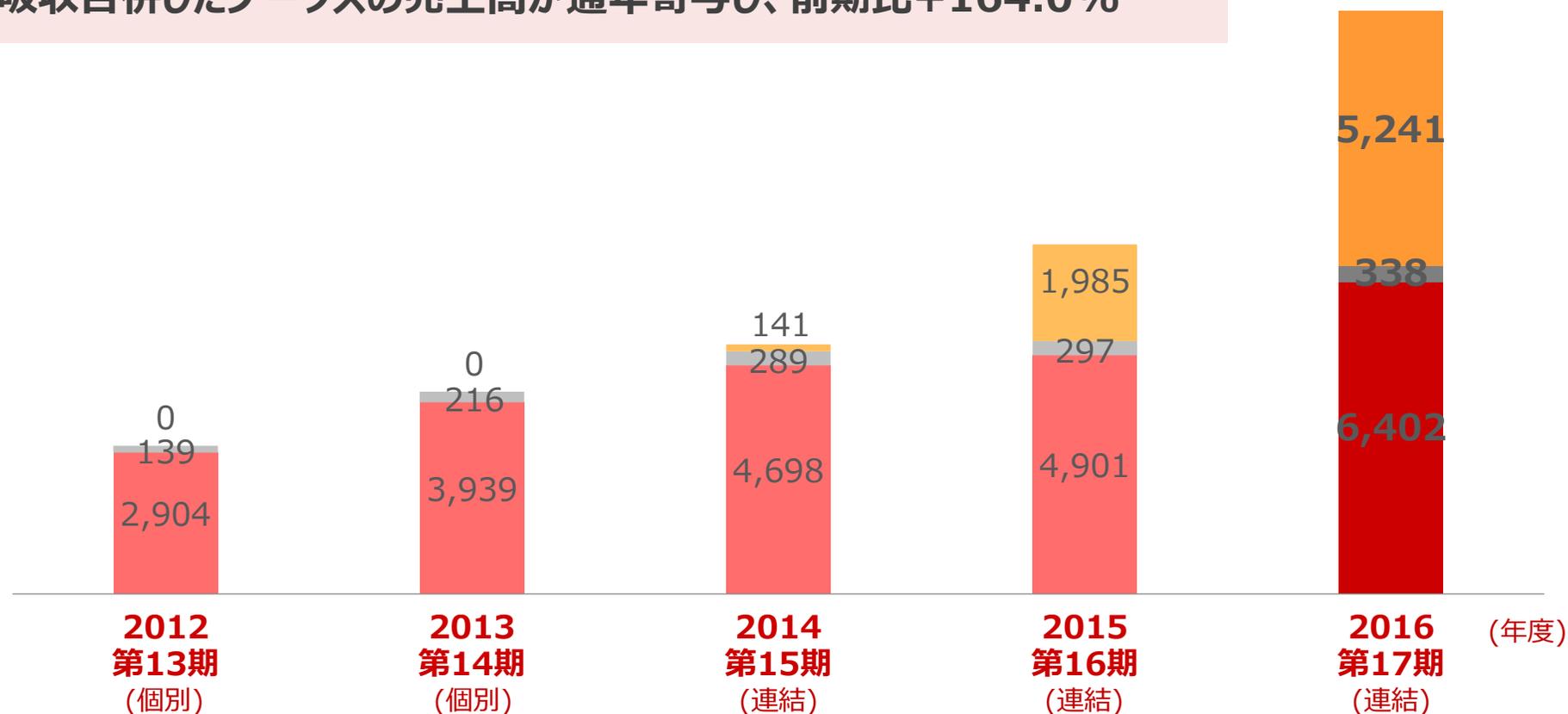
※2016年10月14日開催の臨時株主総会における定款一部変更(事業年度を4/1～3/31に変更)により、当連結年度のみ2016/2～2017/3の14ヵ月

1 2016年度実績[業績] | 事業別の売上高推移

(単位：百万円)

■ 電子書籍事業(配信) ■ 電子書籍事業(提供) ■ クロスメディア事業

電子書籍事業は、前期比+29.7%。クロスメディア事業は、2016年5月に吸収合併したブークスの売上高が通年寄与し、前期比+164.0%



※事業区分の見直しにより、過去に遡及して数値変更を行っております

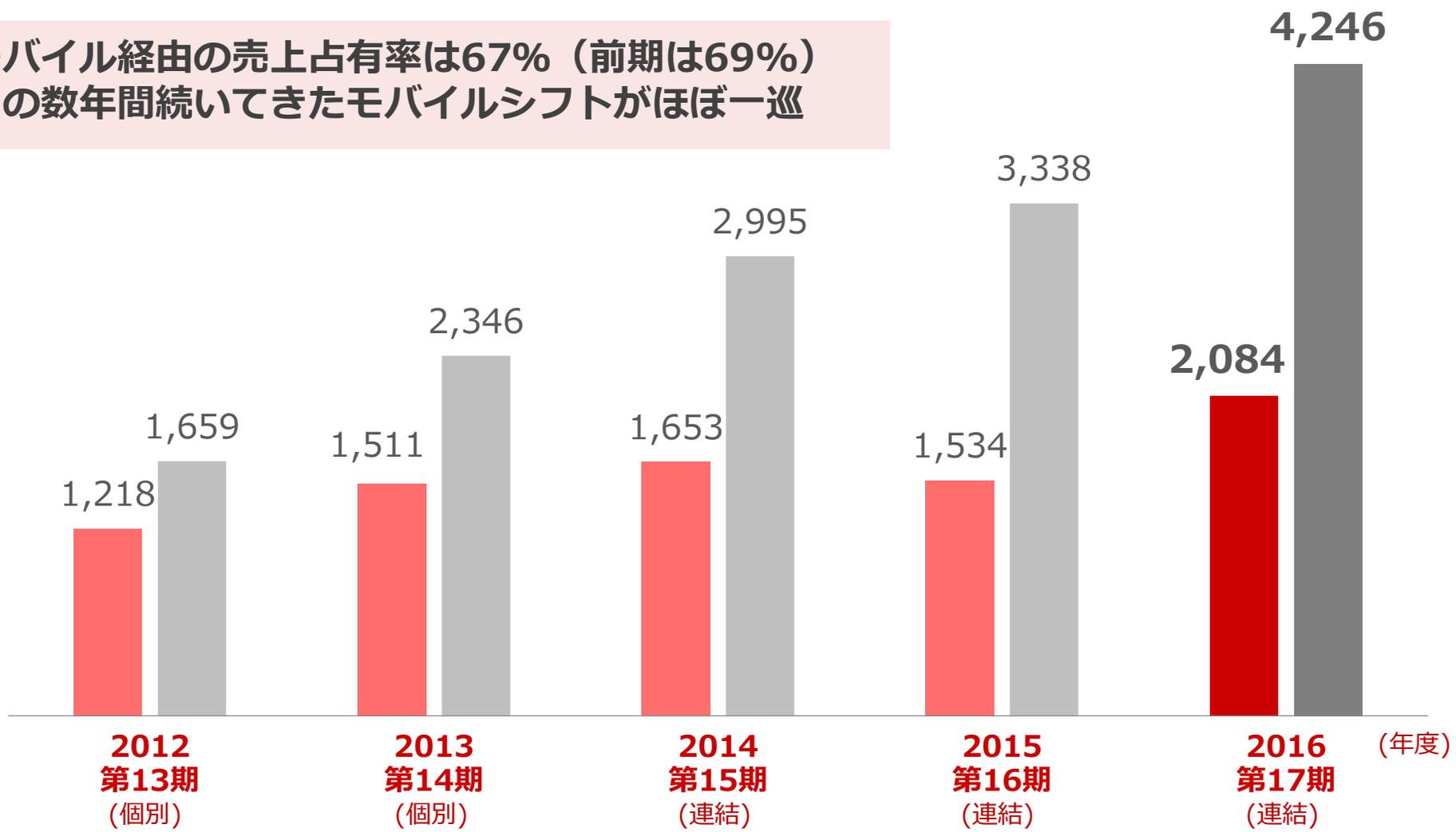
※2016年10月14日開催の臨時株主総会における定款一部変更(事業年度を4/1~3/31に変更)により、当連結年度のみ2016/2~2017/3の14ヵ月

1 2016年度実績[業績] | パソコン・モバイル別の売上高推移 (電子書籍事業・配信)

(単位: 百万円)

■ パソコン ■ モバイル (スマートフォン+タブレット)

モバイル経由の売上占有率は67% (前期は69%)
この数年間続いてきたモバイルシフトがほぼ一巡



※2016年10月14日開催の臨時株主総会における定款一部変更(事業年度を4/1~3/31に変更)により、当連結年度のみ2016/2~2017/3の14ヵ月

1 2016年度実績[業績] | 損益計算書の主要項目 (対前期比)

(単位：百万円)

	2015年度 通期(連結)	2016年度 通期(連結)	増減率	備考
売上高	7,184	11,982	+66.8%	子会社連結の影響等
電子書籍配信事業	5,198	6,741	+29.7%	
電子書籍配信	4,901	6,402	+30.6%	
電子書籍提供	297	338	+13.9%	
クロスメディア事業	1,985	5,241	+164.0%	子会社連結の影響等
売上原価	4,308	7,696	+78.6%	子会社連結の影響等
著作権使用料	2,877	3,609	+25.4%	売上高増の影響
販売費及び一般管理費	3,041	4,269	+40.4%	
支払手数料	318	413	+30.0%	売上高増、子会社連結の影響等
人件費（賞与を除く）	857	1,308	+52.6%	採用増による人員増、子会社連結の影響
広告宣伝費	402	402	△0.2%	認知拡大・新規会員獲得強化
ポイント引当金繰入額	305	456	+49.7%	
営業利益	△166	17	-	
経常利益	△166	14	-	
税引前当期純利益	△166	△33	-	
親会社株主に帰属する 当期純利益	△163	11	-	

※2016年10月14日開催の臨時株主総会における定款一部変更(事業年度を4/1～3/31に変更)により、当連結年度のみ2016/2～2017/3の14ヵ月

1 2016年度実績[業績] | 貸借対照表の主要項目

(単位：百万円)

	2015年度 通期 (連結)	2016年度 通期 (連結)	増減率	備考
資産	4,441	4,920	+10.8%	
現金及び預金	2,088	2,690	+28.9%	第三者割当増資 + 自己株式の処分
売掛金	886	979	+10.4%	
負債	1,981	1,917	△3.2%	
買掛金	1,111	1,203	+8.3%	
純資産	2,460	3,002	+22.0%	
資本金	779	845	+8.5%	第三者割当増資
資本剰余金	913	1,132	+24.0%	第三者割当増資 + 自己株式の処分
利益剰余金	975	986	+1.1%	
自己株式	△308	△37	-	自己株式の処分

1 2016年度実績[業績] | 2016年度実績まとめ (業績予想との対比)

(単位：百万円)

	2016年度 連結予想 (2016年12月公表)	2016年度 連結実績	予想との差異
売上高	11,500	11,982	+4.2%
営業利益	0	17	—
営業利益率	0.0%	0.1%	—
経常利益	0	14	—
経常利益率	0.0%	0.1%	—
税引前当期純利益	△154	△33	—
親会社株主に帰属する当期純利益	△164	11	—

売上高、各利益ともに、業績予想を上回って着地。税引前利益・当期純利益は、子会社売却益等の影響により予想を大幅に超過し、当期純利益は黒字化。

※2016年10月14日開催の臨時株主総会における定款一部変更(事業年度を4/1～3/31に変更)により、当連結年度のみ2016/2～2017/3の14ヵ月

1 2016年度 実績

- ・ 業績
- ・ 施策・トピックス

2 2016年度 第5四半期 実績 (2017年2～3月)

3 今後の計画

4 参考資料

1 2016年度実績[施策・トピックス] | ヤフー株式会社と資本業務提携

2016年9月にヤフーによる連結子会社化が完了



資本提携

- ① TOB + 第三者割当増資により、ヤフーが当社株式の44.6%を取得
- ② 当社取締役の過半数をヤフーが指名(10/24臨時株主総会で選任)
- ③ 連結子会社化後も、東証一部における上場は維持

業務提携

- ① 電子コミック分野での国内シェアNo.1を目指す
- ② 電子書籍事業における著作権営業、マーケティング、システム開発等で連携
- ③ 電子書籍事業の将来的な統合を検討

※本資本業務提携の詳細につきましては、2016年6月9日及び2016年8月30日公表のプレスリリースをご参照ください。

早期の事業シナジー創出、中長期の事業展開に向けて、体制面を整備

役員選任

- 2016年10月24日開催の臨時株主総会にて、取締役4名、監査役2名を追加で選任

決算期変更

- 同臨時株主総会にて、ヤフー向けの連結決算業務、業績開示等の円滑化を目的に、決算期を3月に変更

組織変更

- 2016年10月より、「ヤフーブックストア本部」「社長室」を新設。ヤフーからの出向スタッフを受け入れ、事業連携を強化

Yahoo!ブックストア の運營業務受託

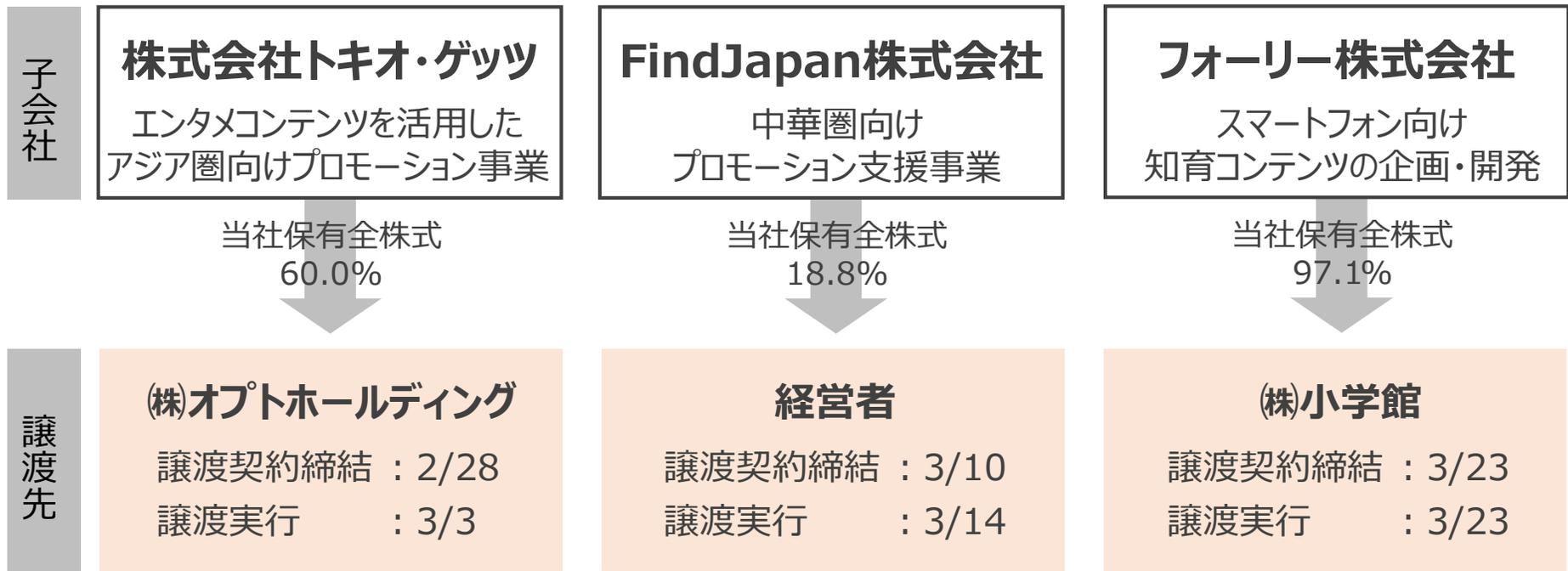
- 2017年4月より、ヤフーと業務委託契約を締結、「Yahoo!ブックストア」の店舗運營業務を当社が受託

1 2016年度実績[施策・トピックス] | 連結子会社3社を外部へ譲渡

「電子コミック 国内取扱高No.1」に向けた事業方針修正に基づき、連結子会社3社の当社保有全株式を譲渡

「電子コミック 国内取扱高No.1」に向けた事業方針の修正

ヤフーとの資本業務提携を受けて、電子書籍事業の成長に経営資源を集中



1 2016年度実績[施策・トピックス] | ヤフー各種サービスとの連携を開始

ヤフーとの提携を契機に、ヤフー関連各種サービスとの連携を開始(2016年12月～)

Yahoo! JAPAN ID との連携

2016年12月～

- Yahoo! JAPAN IDをお持ちのお客様が、同IDで当社サイトにログイン可能に
- 新規会員登録の際に、同IDで簡単に登録を行うことが可能に

Yahoo!プレミアム会員 との連携

2016年12月～

- 当社会員かつYahoo!プレミアム会員の方向けのお得なキャンペーンを開始
例：「プレミアム会員なら「5」のつく日はeBookポイントが5倍もらえる！」など

Yahoo!ウォレット の導入

2017年2月～

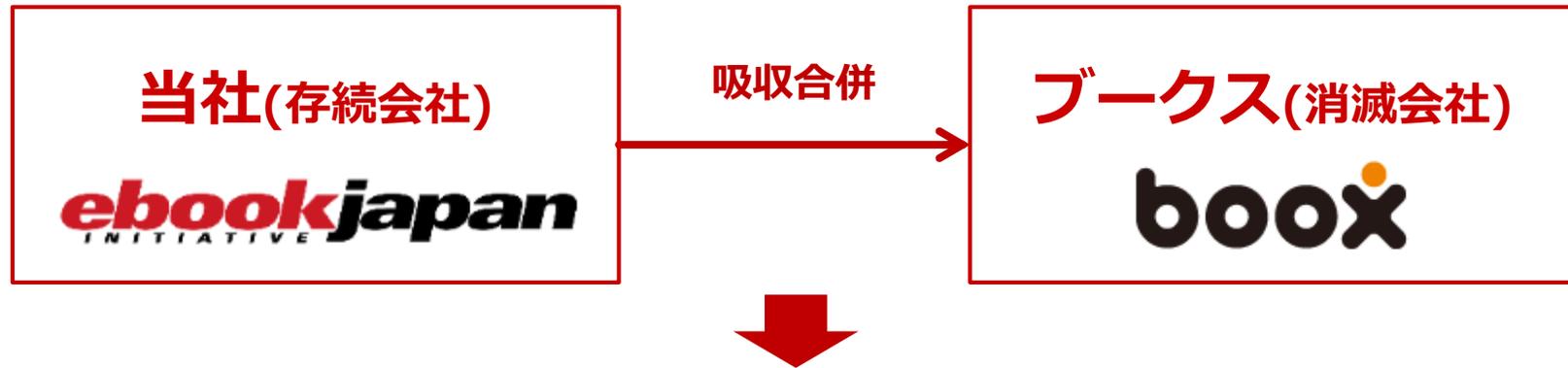
- Yahoo! JAPANが提供する安心・簡単・便利な決済サービス「Yahoo!ウォレット」を当社サイトでも使用可能に

今後も、ヤフー各種サービス/機能との連携・連動を深め、
お客様の利便性向上、販促強化に繋げていきます。

1 2016年度実績[施策・トピックス] | 株式会社ブックスを吸収合併

2015年5月に完全子会社化した紙書籍のオンライン販売を手掛ける株式会社ブックスを、経営効率化、体制強化を目的に吸収合併(2016年5月1日完了)

株式会社ブックスを吸収合併 (2016年5月1日)



経営効率化 + 体制強化 ⇒ 事業スピード向上

- ①ブックス社が運営するオンライン書店「booxstore」「BOOKFAN」における電子書籍配信
 - ・ 自社オンライン書店「boox.jp」等での電子書籍配信
 - ・ 提携先オンライン書店（ポイントサイト、福利厚生サイト等）での電子書籍配信
- ②新たなBtoB展開を共同開発（紙と電子のハイブリッド書店）

1 2016年度実績[施策・トピックス] | Android読書アプリに「ストア機能」を追加

Androidアプリに「ストア機能」を追加し、「購入から読書までをひとつのアプリ内で完結」することが可能に
(2016年9月)

これまで

販売サイトで購入し、
読書アプリで読む

Androidアプリに「ストア機能」を追加

今後

購入から読書までを
ひとつのアプリ内で完結

⇒続巻や関連作品をスムーズに
楽しむことが可能に！



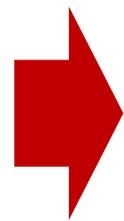
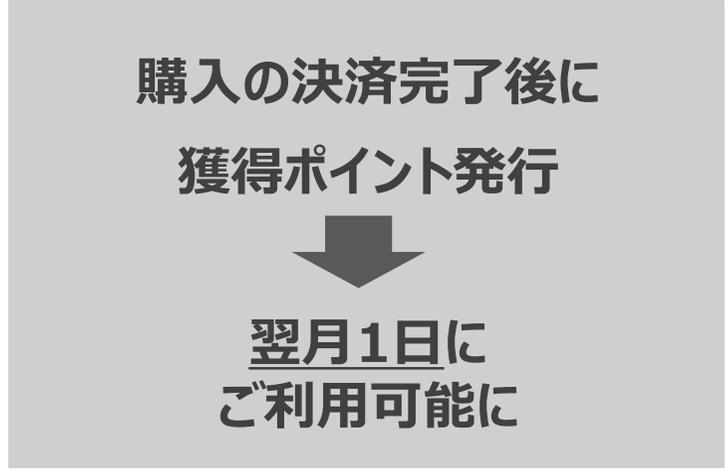
1 2016年度実績[施策・トピックス] | ポイント即時発行開始 (ポイント制度改革)

お客様からの強いご要望にお応えして、購入時に付与されるeBookポイントを購入完了後すぐにご利用可能となるよう仕様を改良。ポイントを利用した書籍購入がスムーズに(2016年6月14日)

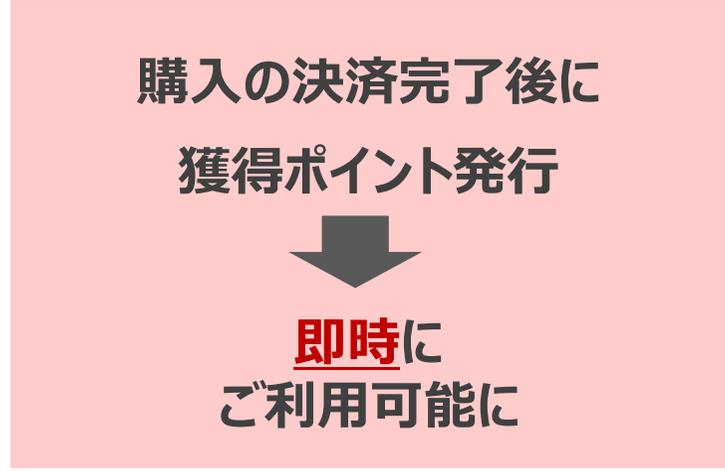
eBookポイントとは？

- eBookJapanで電子書籍を購入するとその金額に応じてポイントが発行
- 貯まったポイントは1ポイント = 1円相当として利用可能
- eBookポイントはeBookJapanのみで利用可能
- 有効期限は発行から1年間

これまで



2016年6月14日～



1 2016年度 実績
・ 業績
・ 施策・トピックス

2 2016年度 第5四半期 実績
(2017年2～3月)

3 今後の計画

4 参考資料

2 5Q業績 | 第5四半期 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2016年度4Q (連結) (1ヵ月換算値)	2016年度5Q (連結) (1ヵ月換算値)	前年同期比	前四半期比
連結売上高	2,626 (875)	1,823 (911)	—	△ 30.6% (+4.1%)
電子書籍事業	1,477 (492)	1,053 (526)	—	△ 28.7% (+7.0%)
電子書籍配信	1,400 (466)	1,007 (503)	—	△28.1% (+7.9%)
電子書籍提供	77 (25)	46 (23)	—	△39.5% (△9.3%)
クロスメディア事業	1,148 (382)	769 (384)	—	△ 33.0% (+0.5%)
連結経常利益	127 (42)	△ 9 (△ 4)	—	—

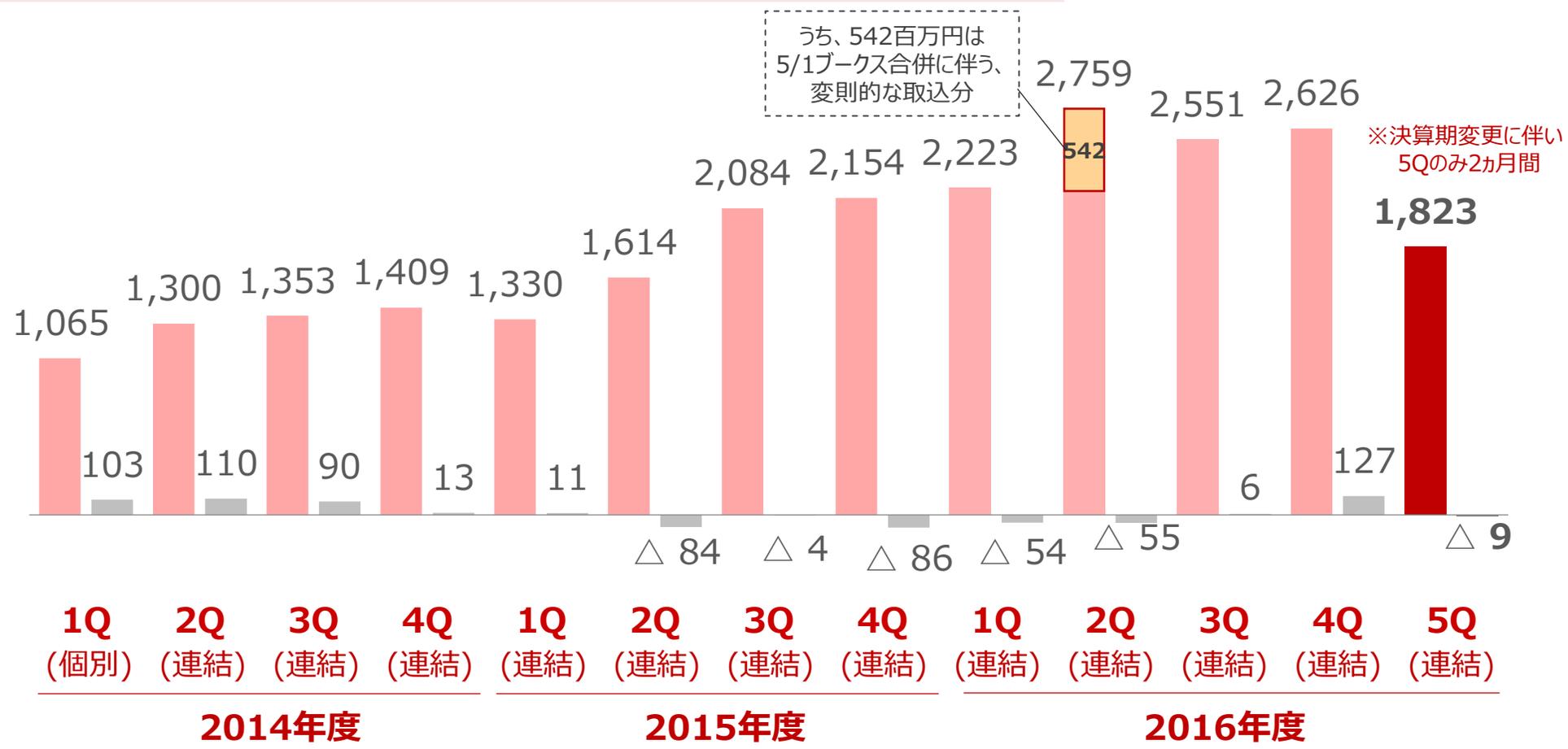
**売上高は、増収基調継続で1ヵ月換算では前四半期比+4.1%の増収。
経常利益は、積極的なポイントキャンペーン等により赤字で着地**

2 5Q業績 | 売上高・経常利益

(単位：百万円)

■ 連結売上高 ■ 連結経常利益

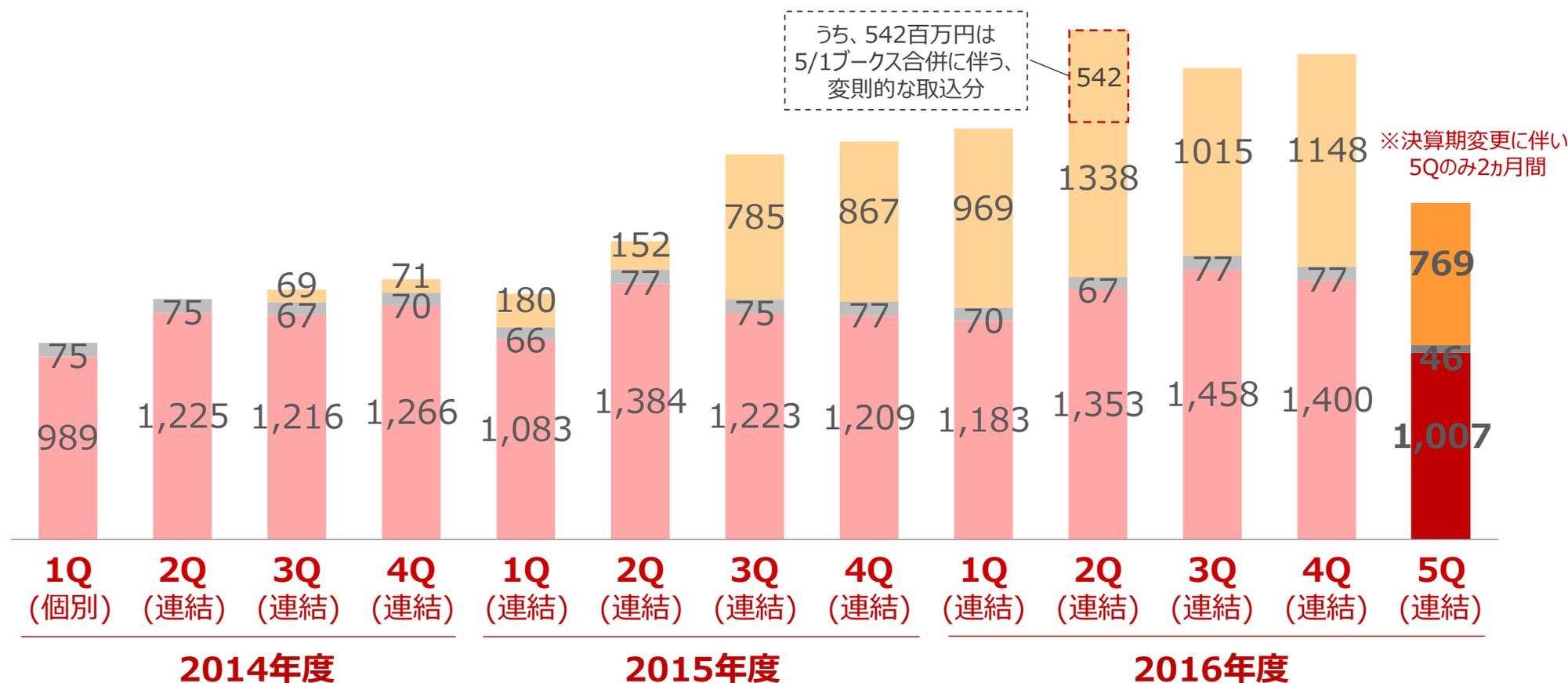
売上高は、増収基調継続で1ヵ月換算では前四半期比+4.1%。
 経常利益は、積極的なポイントキャンペーン等により赤字で着地



(単位：百万円)

■ 電子書籍事業(配信) ■ 電子書籍事業(提供) ■ クロスメディア事業

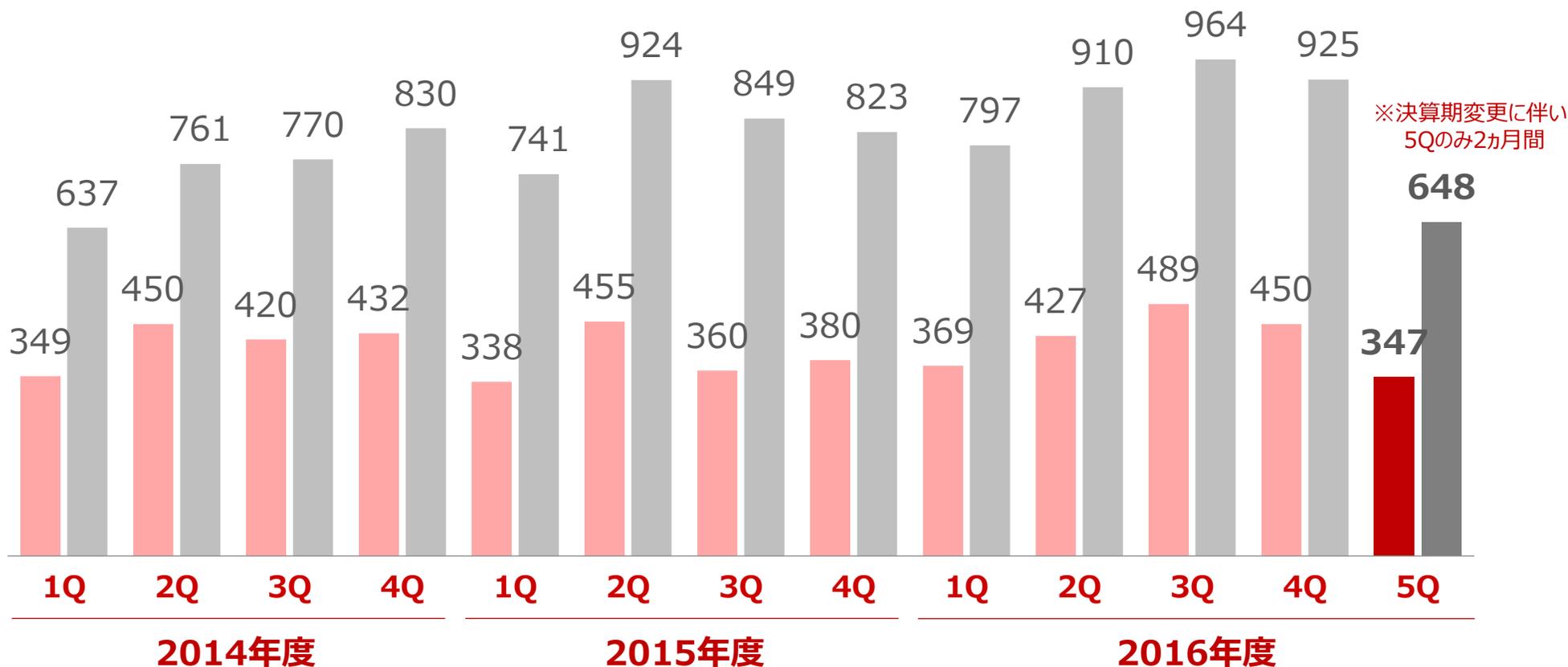
電子書籍事業が大型ポイントキャンペーン等の効果で
1ヵ月換算では前四半期比+7.0%の増収



（単位：百万円）

■パソコン ■モバイル（スマートフォン+タブレット）

大型ポイントキャンペーンの影響もあり、パソコンによる販売が好調

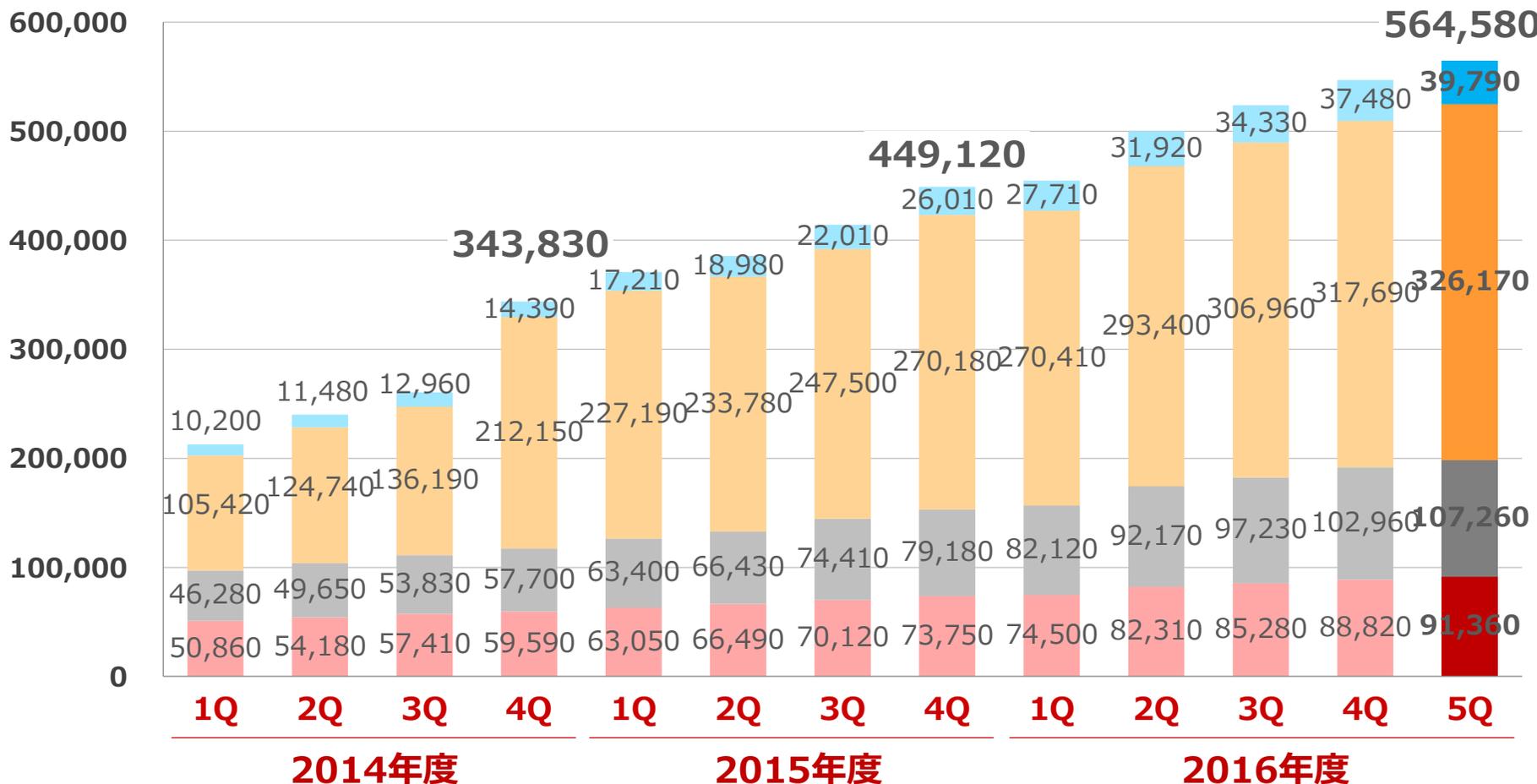


(単位：冊)

■ 男性マンガ ■ 女性マンガ ■ 総合図書 ■ その他

取扱冊数56.4万冊。マンガを中心にラインナップを順調に拡大

※決算期変更に伴い
5Qのみ2ヵ月間

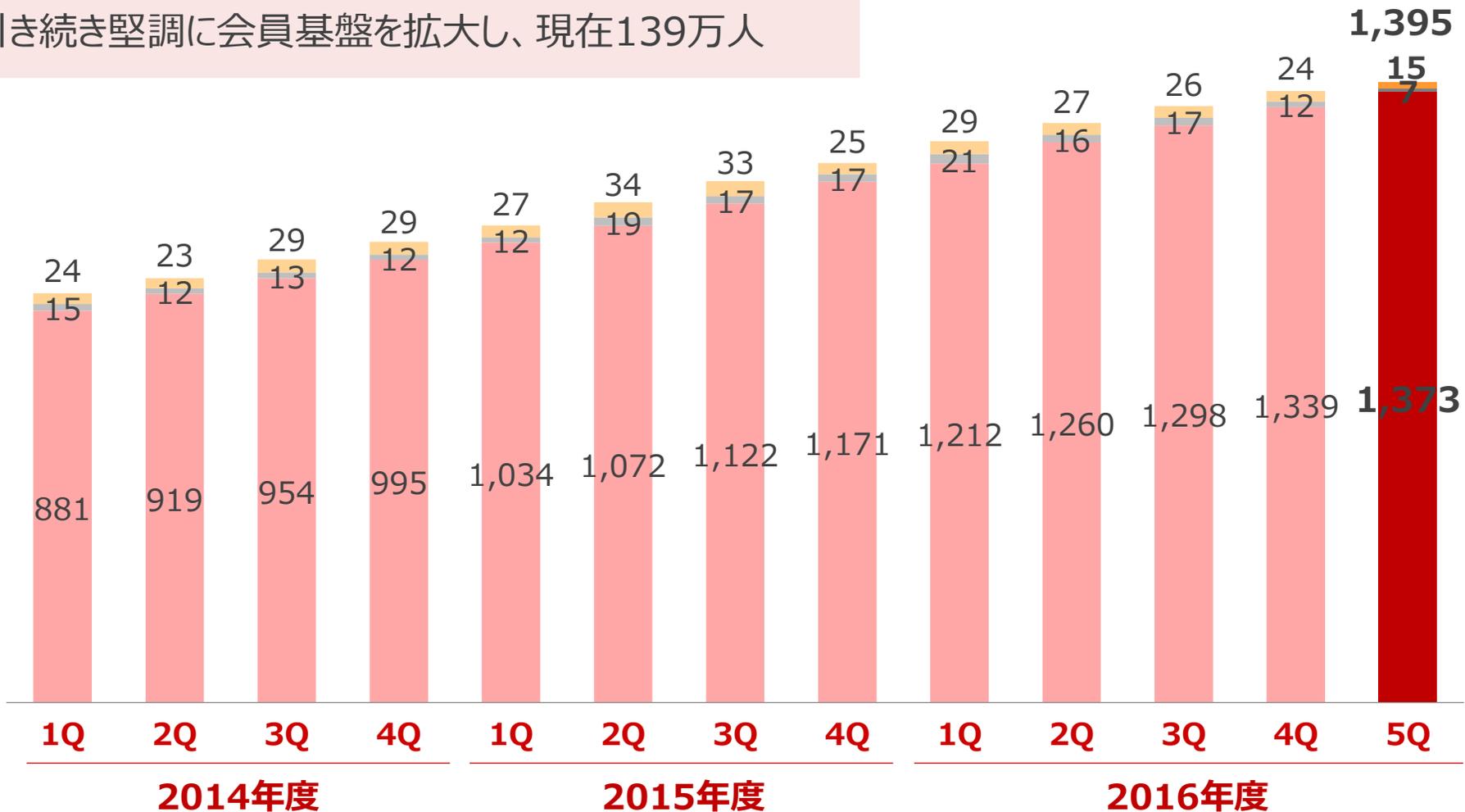


(単位：千人)

■ 既存会員 ■ パソコン新規会員 ■ モバイル新規会員

引き続き堅調に会員基盤を拡大し、現在139万人

※決算期変更に伴い
5Qのみ2か月間



※5Qは当事業年度のみのため、
前年同期との比較は無し

(単位：百万円)

	2016年度5Q (連結)	前年同期比	備考
売上高	1,823	—	
電子書籍事業	1,053	—	
クロスメディア事業	769	—	
売上原価	1,131	—	
著作権使用料	544	—	
販売費及び一般管理費	698	—	
支払手数料	62	—	
人件費（賞与を除く）	180	—	
広告宣伝費	59	—	
ポイント引当金繰入額	136	—	
営業利益	△6	—	
経常利益	△9	—	
税引前当期純利益	95	—	子会社売却益
親会社株主に帰属する四半期純利益	144	—	繰延税金資産計上による法人税等調整額

(単位：百万円)

	2016年度4Q (連結)	2016年度5Q (連結)	前四半期比	備考
資産	5,023	4,920	△2.1%	
現金及び預金	2,617	2,690	+2.8%	
売掛金	987	978	△0.8%	
負債	2,141	1,917	△10.4%	
買掛金	1,184	1,203	+1.6%	
純資産	2,882	3,002	+4.2%	
資本金	845	845	0.0%	
資本剰余金	1,131	1,132	+0.1%	
利益剰余金	841	986	+17.2%	子会社売却益等
自己株式	0	0	—	

1 2016年度 実績
・ 業績
・ 施策・トピックス

2 2016年度 第5四半期 実績
(2017年2～3月)

3 今後の計画

4 参考資料

3 今後の計画 | 中期目標の修正

2016年度のヤフーとの資本業務提携を契機に、中期目標を修正

2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
------	------	------	------	------	------	------



「電子×コミック」の軸は変更せず、ターゲットを国内に集中

2015年3月発表
中期テーマ

世界の主要言語圏に、
日本マンガを
電子で届ける



日本発の電子書籍
グローバル売上No.1

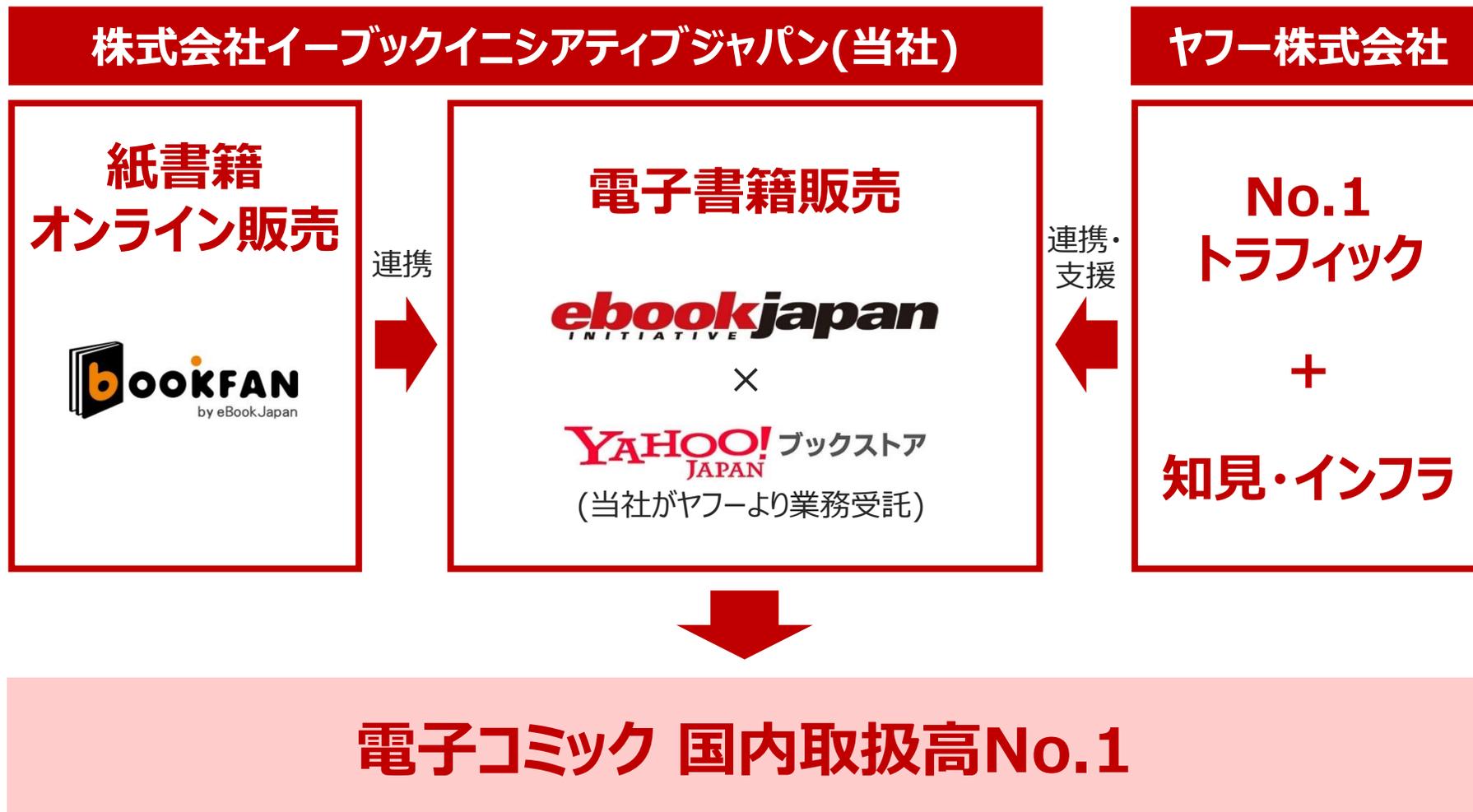


2017年4月修正
中期テーマ

電子コミック
国内取扱高No.1

3 今後の計画 | 2017年度以降の事業展開

ヤフーのバックアップを受けつつ、電子コミックのサービスを飛躍的に発展させる



中長期的に目指す方向性は不変

電子書籍のリーディングカンパニーとして
日本の貴重な出版資産を
手軽な形で、世界中の皆さまの手元に届けるとともに
地球環境保護にも寄与する



3 今後の計画 | 2017年度 事業方針

書籍事業に経営資源を集中し、ヤフーのストア運営業務も含めた既存事業の更なる成長と、事業間のシナジーを強化

2016

2017



(単位：百万円)

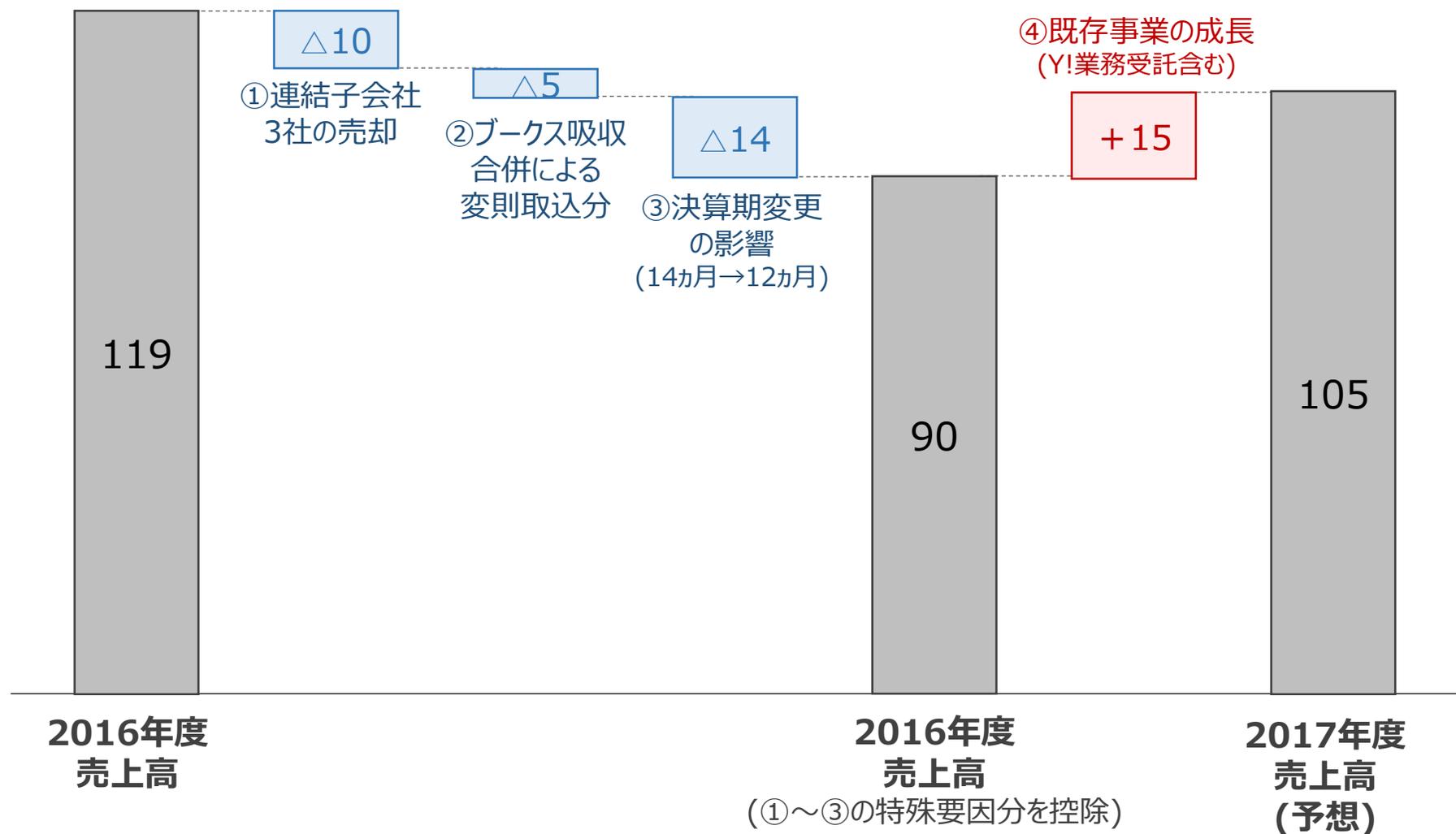
	2016年度 連結実績 ※14カ月	2017年度 連結予想 ※12カ月	増減率
売上高	11,982	10,500	△12.4%
営業利益	17	200	+1,072.5%
営業利益率	0.1%	1.9%	-
経常利益	14	200	+1261.3%
経常利益率	0.1%	1.9%	-
税引前当期純利益	△33	200	-
親会社株主に帰属する当期純利益	11	125	+1,007.2%

**売上高10,500百万円、経常利益200百万円での着地を想定
(12カ月換算では実質増収増益想定)**

3 今後の計画 | 2017年度 売上増減分析 (連結)

2016年度に行った事業構造変革に伴う増減の影響もあり、2017年度は105億円での着地を見込む

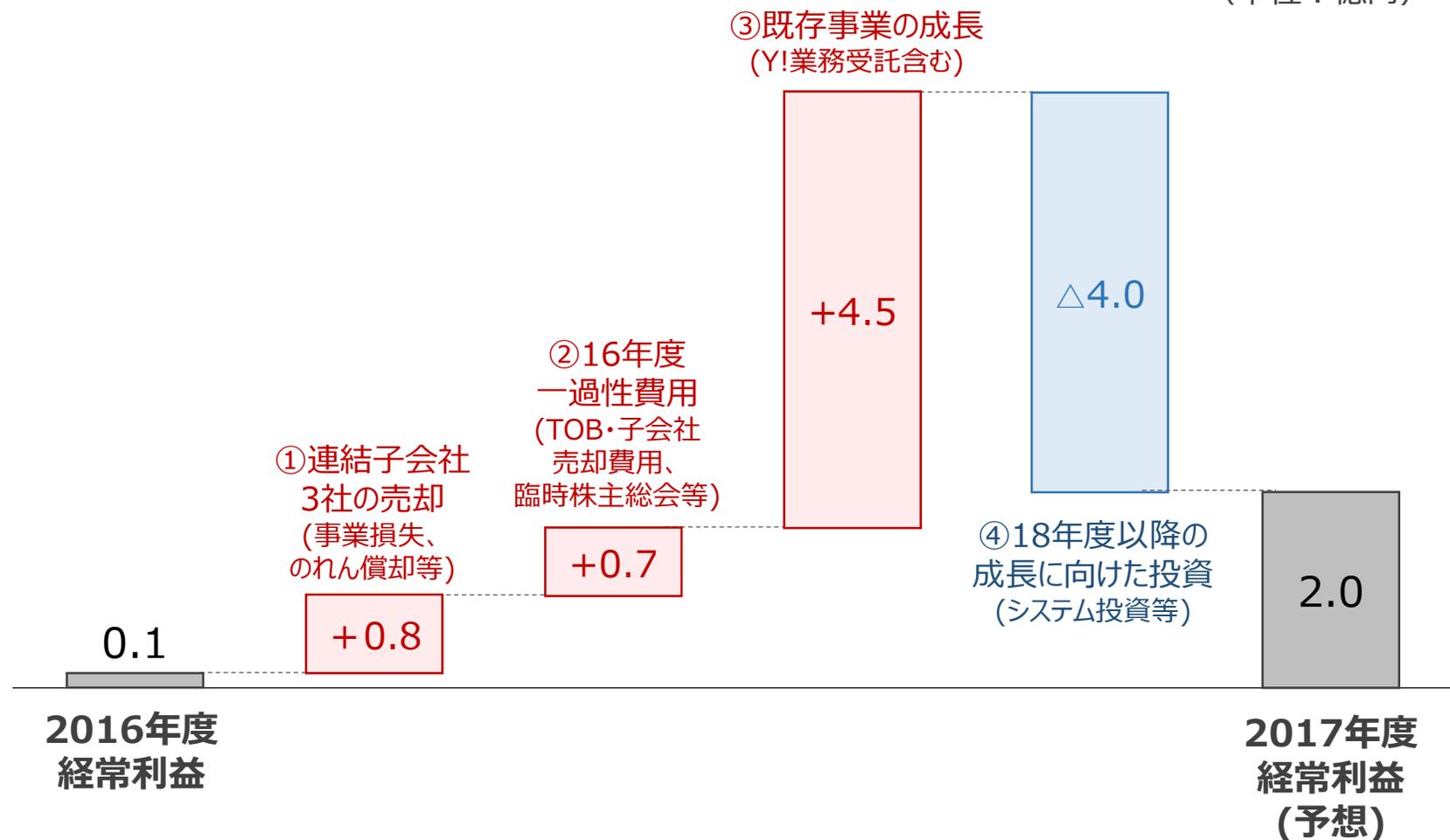
(単位：億円)



3 今後の計画 | 2017年度 利益増減分析 (連結)

Y!ブックストア業務受託も含めた事業成長等での増益を見込む一方で、18年度以降に向けたシステム投資等により、2017年度は2億円での着地を見込む

(単位：億円)



1 2016年度 実績
・ 業績
・ 施策・トピックス

2 2016年度 第5四半期 実績
(2017年2～3月)

3 今後の計画

4 参考資料

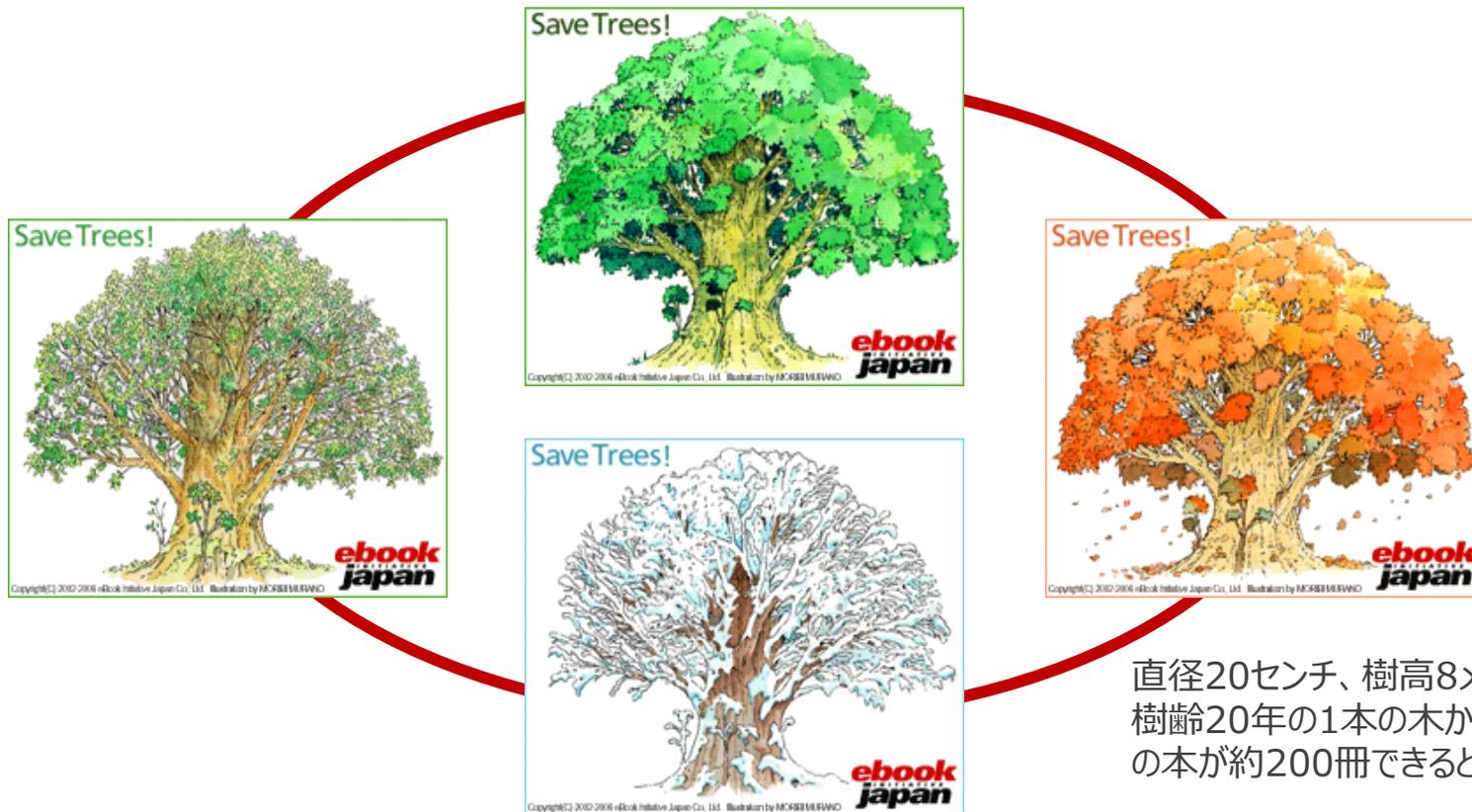
株式会社イーブックイニシアティブジャパン
eBOOK Initiative Japan Co., Ltd.

(単体)

項目	内容
設立	2000年5月17日
本社	東京都千代田区神田駿河台2-9 KDX御茶ノ水ビル 代表電話：03-3518-9544
マザーズ上場日	2011年10月28日（証券コード：3658）
市場第一部上場日	2013年10月28日（証券コード：3658）
事業内容	電子書籍事業（電子書籍配信、電子書籍提供）、クロスメディア事業
代表者	代表取締役社長 小出 斉
資本金	845,904千円（2017年3月末日現在）
決算期	3月31日
主要取引先	出版社、編集プロダクション、決済代行会社、システム開発会社、 ISP、ポータル、キャリア、デバイスメーカー
役職員数	190名（2017年3月末日現在）
ウェブサイト	http://www.ebookjapan.jp/ebj/

4 参考資料 | 創業理念 : Save Trees!

創業者が出版社勤務時代に、大量の返本の山が断裁・焼却処分されることに地球環境への危惧を抱いたことが、当社の創業に至ったきっかけです

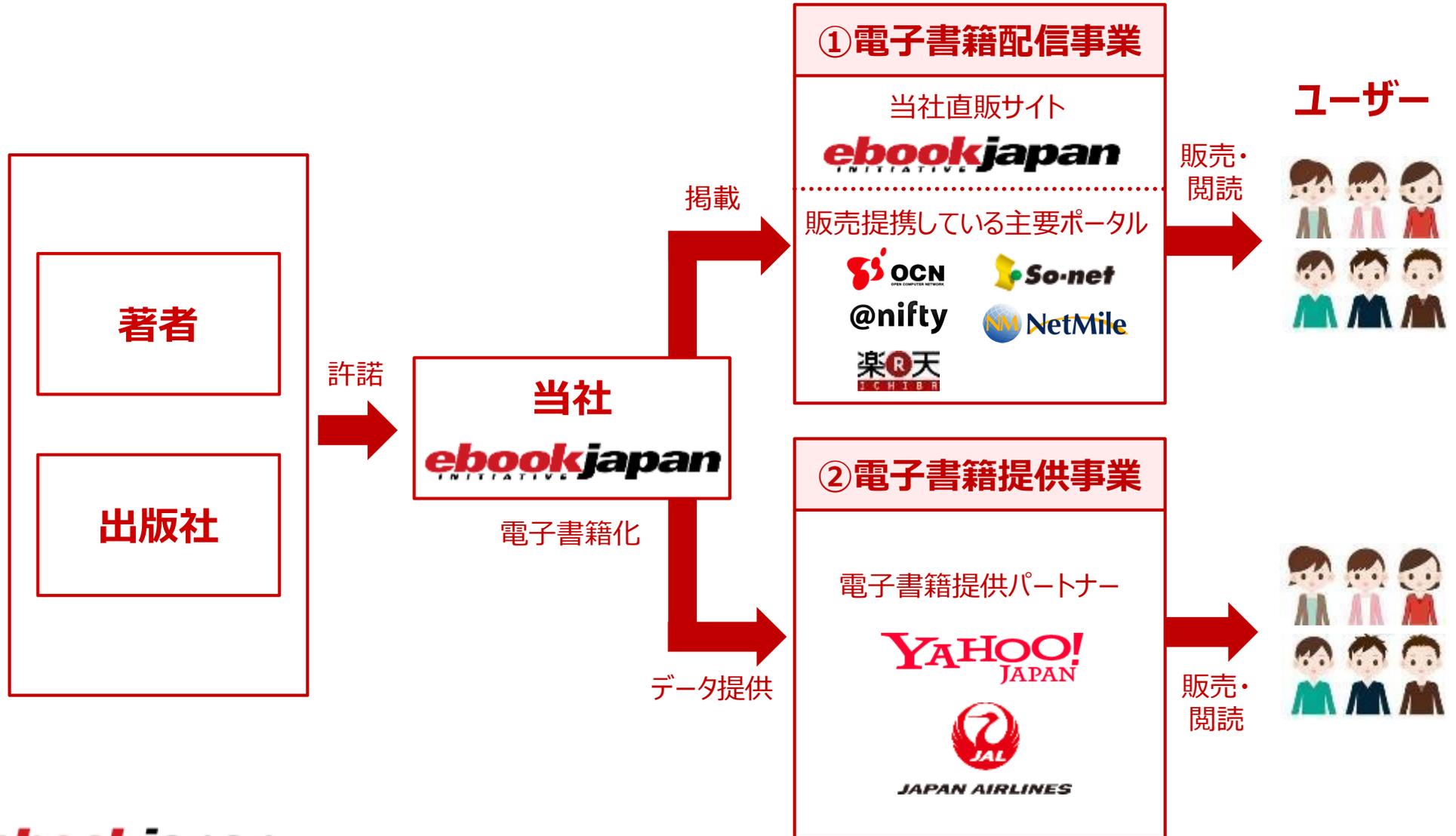


直径20センチ、樹高8メートルに育った、樹齢20年の1本の木から、1冊300グラムの本が約200冊できるといわれます

当社はこれまで16年間で累計7,900万冊以上の電子書籍を販売し、39万本以上の木を救ってまいりました。

4 参考資料 | ビジネスモデル

著者/出版社から許諾を受けた作品を電子書籍化し、直販、または協力各社を通じてユーザーに販売



品揃え

- ・マンガの品揃えが世界最大級
 - 約19.8万冊*1
- ・電子書籍作品総数でも業界トップクラスの約56.4万冊*1
 - 雑誌、児童書、学術書も拡充
- ・紙書籍・雑誌が購入可能に！

使い易さ

- ・背表紙表示や蔵書のフォルダー管理
- ・マンガ好きも納得の高画質フォーマット
- ・即読みダウンロード対応
- ・ブラウザでも、オフライン（アプリ）でも読める
- ・多くの支払い手段に対応

サービス

- ・まとめ買い機能で簡単に“大人買い”
- ・新刊オート便で一番に読める
- ・著名人やスタッフによるレビュー
- ・趣向を凝らした様々な特集企画
- ・パートナー企業に書店機能を“まるごと”提供可能

4 参考資料 | 当社の強み①：品揃え

定番の名作から新作まで、56.4万冊以上*1の電子書籍ラインナップ

	~1990's	2000's	2010's
男性マンガ			
女性マンガ			
その他			

世界最大級の品揃え
マンガ取扱冊数
19.8万冊超

4 参考資料 | 当社の強み②：使い易さ

読書好きが集まっているからこそ、ユーザーの視点に立った蒐集欲をかき立てるサービス

好みに合わせて、お気に入りの表示モードが選択可能

背表紙表示モード



サムネイル表示モード



リスト表示モード



- ✓ 購入した電子書籍は、電子書籍閲覧ソフトやネット上の書庫（トランクルーム）に保管できます。
- ✓ 背表紙表示、サムネイル表示、リスト表示と利用者の好みに応じて表示形式の変更が可能です。
- ✓ 特に背表紙表示は、蒐集欲をかき立てるデザインとなっています。

4 参考資料 | 当社の強み③：サービス

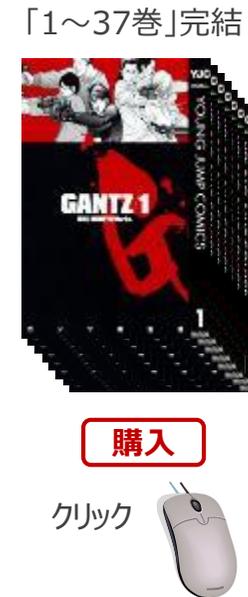
まとめ買いでお得に購入

単巻毎に購入（多くの電子書店の場合）



37回購入手続きが必要

まとめ買い（当社の場合）



1回クリックするだけ！！

まとめ買いの場合は、ポイントアップでさらにお得！

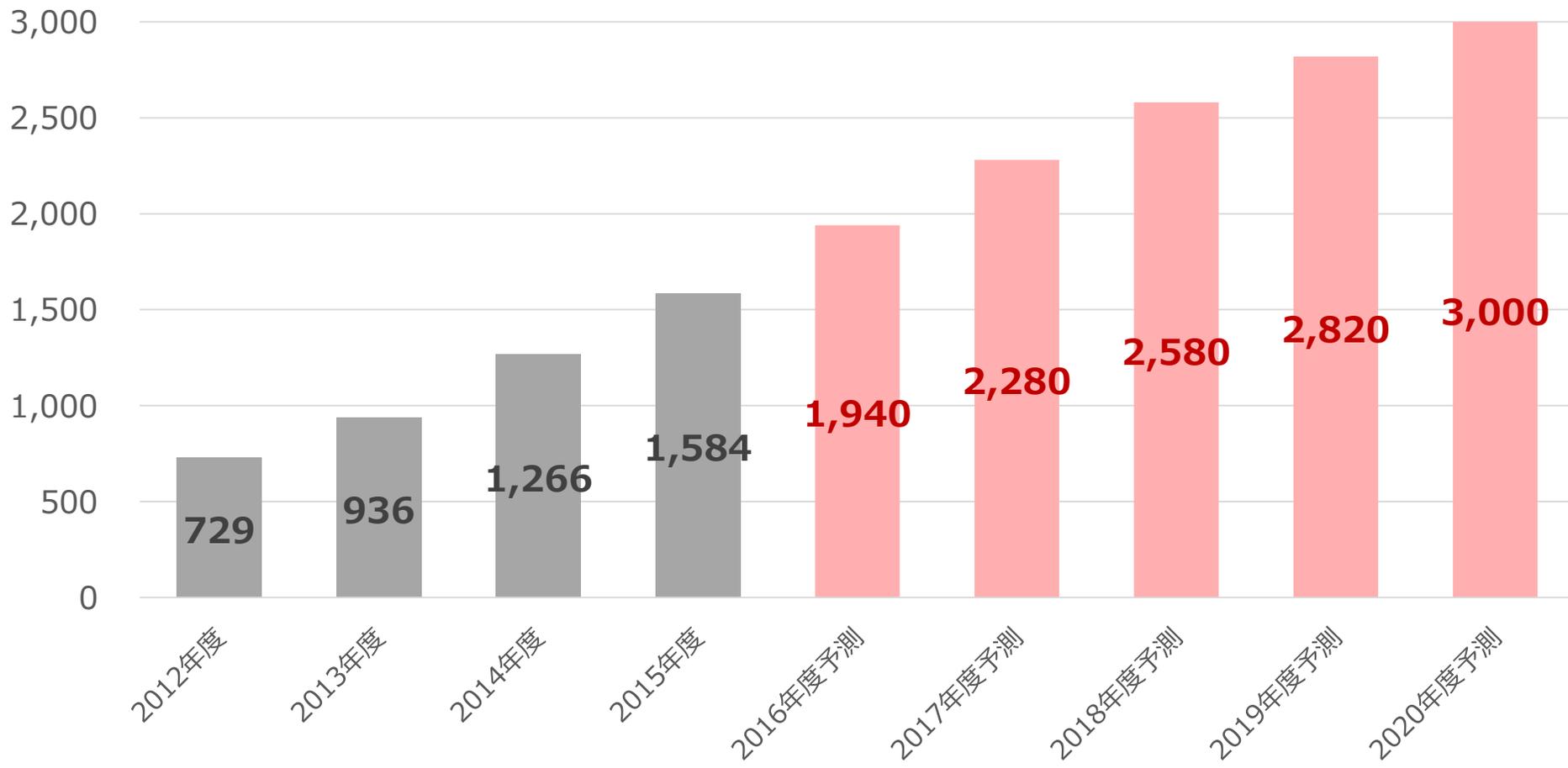
まとめ買いサービスの充実により、購入者の1人当たり月額平均購入額5,000円を実現！

4 参考資料 | 電子書籍業界の市場規模

電子書籍の市場規模は今後も順調に拡大し、5年後には3,000億円にまで成長する見込み

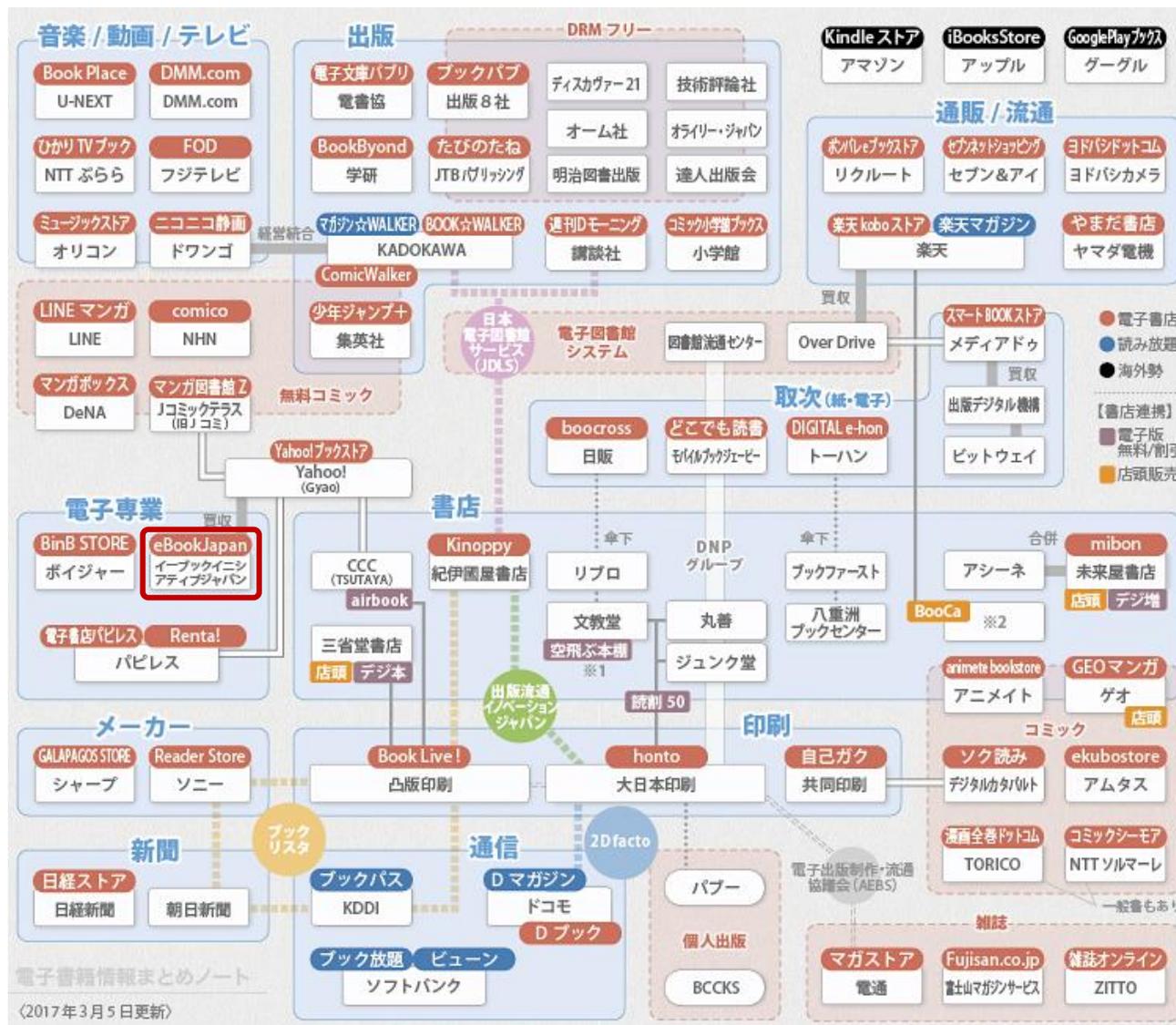
(単位：億円)

電子書籍市場予測



4 参考資料 | 競争環境

様々な領域から新たなプレーヤーが参入



4 参考資料 | 2016年度 男性マンガベスト10



1

キングダム
原泰久

時は紀元前——。いまだ一度も統一されたことのない中国大陸は、500年の大戦争時代。苛烈な戦乱の世に生きる少年・信は、自らの腕で天下に名を成すことを目指す!!
2013年、第17回手塚治虫文化賞マンガ大賞受賞!



2

ONE PIECE モノクロ版
尾田栄一郎

時は大海賊時代。いまや伝説の海賊王G・ロジャーの遺した『ひとつなぎの大秘宝』を巡って、幾人もの海賊達が戦っていた。そんな海賊に憧れる少年ルフィは、海賊王目指して大いなる旅に出る!!



3

進撃の巨人
諫山創

手足をもがれ、餌と成り果てようと、人類は巨人に挑む!! 巨人がすべてを支配する世界。巨人の餌と化した人類は巨大な壁を築き、壁外への自由と引き換えに侵略を防いでいた。だが名ばかりの平和は壁を越える大巨人の出現により崩れ、絶望の戦いが始まってしまふ。——震える手で、それでもあなたはページを捲る。超大作アクション誕生! これが21世紀の王道少年漫画だ!!



4

ベルセルク
三浦建太郎



5

闇金ウシジマくん
真鍋昌平



6

宇宙兄弟
小山宙哉



7

アイアムアヒーロー
花沢健吾



8

テラフォーマーズ
作：貴家悠 画：橋賢一



9

HUNTER×HUNTER
モノクロ版
富樫義博



10

弱虫ペダル
渡辺航

4 参考資料 | 2016年度 女性マンガベスト10

1



ちはやふる
末次由紀

まだ“情熱”って言葉さえ知らない、小学校6年生の千早（ちはや）。そんな彼女が出会ったのは、福井からやってきた転校生・新（あらた）。おとなしくて無口な新だったが、彼には意外な特技があった。それは、小倉百人一首競技かるた。千早は、誰よりも速く誰よりも夢中に札を払う新の姿に衝撃を受ける。しかし、そんな新を釘付けにしたのは千早のずば抜けた「才能」だった……。まぶしいほどに一途な思いが交差する青春ストーリー、いよいよ開幕!!

2



逃げは恥だが役に立つ
海野つなみ

森山みくり（25歳）、彼氏なし。院卒だけど内定ゼロ、派遣社員になるも派遣切り、ただいま求職中。見かねた父親のはからいで、独身の会社員・津崎平匡（36歳）の家事代行として週1で働き始める。両者ともに快適な関係を築いたふたりだが、みくりが実家の事情から辞めることに。現状を維持したい彼らが出した結論は、就職としての結婚——契約結婚だった！ひとつ屋根の下、秘密と妄想（？）の生活が始まる……！オトナの諸問題に挑む海野つなみの新境地！

3



東京タラレバ娘
東村アキコ

「タラレバばかり言ったらこんな歳になってしまった」そんなにイケていないはずじゃないのに気づいたらアラサーになっていた倫子。6年後の東京オリンピックまでには結婚したいと思うけど…。東村アキコの女子に対する鋭い視点と笑いがさく裂する最新作!!

4



夏目友人帳
緑川ゆき

5



君に届け リマスター版
椎名軽穂

6



昭和元禄落語心中
雲田はるこ

7



のだめカンタービレ
二ノ宮知子

8



甘々と稲妻
雨隠ギド

9



スキップ・ビート!
仲村佳樹

10



ヲタクに恋は難しい
ふじた

1



逆説の日本史
井沢元彦

タブーに近かった空白の古代史の謎を大胆な推理で解明。日本史の常識を覆す全日本人必読の新・日本史！日本人の「わ」の精神のルーツは？宮内庁が天皇陵の学術調査を拒み続けるのはなぜか？タブーに近かった空白の古代史の謎を大胆な推理で解明し、歴史学界の旧弊と教科書教育的な「日本史の常識」を覆す。

2



コンビニ人間
著：村田沙耶香

第155回(2016年上半年)芥川賞受賞作36歳未婚女性、古倉恵子。大学卒業後も就職せず、コンビニのバイトは18年目。これまで彼氏なし。オープン当初からスマイルmart日色駅前店で働き続け、変わりゆくメンバーを見送りながら、店長は8人目だ。日々食べるのはコンビニ食、夢の中でもコンビニのレジを打ち、清潔なコンビニの風景と「いらっやいませ！」の掛け声が、毎日の安らかな眠りをもたしてくれ。仕事も家庭もある同窓生たちからどんなに不思議がられても、完璧なマニュアルの存在するコンビニこそが、私を世界の正常な「部品」にしてくれる——。ある日、婚活目的の新入り男性、白羽がやってきて、そんなコンビニの生き方は「恥ずかしいのか」とつきつけられるが……。現代の実存を問い、正常と異常の境目がゆらぐ衝撃のリアリズム小説。

3



陸王
池井戸潤

勝利を、信じろ——。足袋作り百年の老舗が、ランニングシューズに挑む。埼玉県行田市にある「こはぜ屋」は、百年の歴史を有する老舗足袋業者だ。といっても、その実態は従業員二十名の零細企業で、業績はジリ貧。社長の宮沢は、銀行から融資を引き出すのにも苦労する日々を送っていた。そんなある日、宮沢はふとしたことから新たな事業計画を思いつく。長年培ってきた足袋業者のノウハウを生かしたランニングシューズを開発してはどうか。社内にプロジェクトチームを立ち上げ、開発に着手する宮沢。しかし、その前には様々な障壁が立ちはだかる。資金難、素材探し、困難を極めるソール（靴底）開発、大手シューズメーカーの妨害——。チームワーク、ものづくりへの情熱、そして仲間との熱い結びつきで難局に立ち向かっていく零細企業・こはぜ屋。はたして、彼らに未来はあるのか？

4



羊と鋼の森
著：宮下奈都

5



鬼平犯科帳
著：池波正太郎

6



教団X
中村文則

7



インフェルノ
著者：ダン・ブラウン
訳者：越前敏弥

8



君の臓腑をたべたい
住野よる

9



下町ロケット
池井戸潤

10



蜜蜂と遠雷
著：恩田陸

4 参考資料 | 2016年度 ライトノベル ベスト10



1 この素晴らしい世界に祝福を！
あぁ、駄女神さま
著者：暁なつめ イラスト：三嶋くろね

ゲームを愛する佐藤和真は女神を道連れに異世界転生。大冒険が始まる……と思いきや、衣食住を得るための労働が始まる。「安定」を手にしたい和真だが、女神が次々問題を起こし、ついには魔王軍に目をつけられ!? 電子版特典として、電子限定書き下ろし短編『アクア先生』を特別収録!



2 <物語> シリーズ
西尾維新 VOFAN (イラスト)

大人気<物語>シリーズ第一作、電子版オリジナル3分冊で登場! 阿良々木暦を目がけて空から降ってきた女の子・戦場ヶ原ひたぎには、およそ体重と呼べるようなものが、全くと言っていいほど、なかった——!? 青春に、おかしなことはつきものだ! 【『ひたぎクラブ』『まよいマイマイ』収録】



3 転生したらスライムだった件
著：伏瀬
イラスト：みっつぱー

何という事もない人生を送っていた三上悟は、通り魔に刺され37年の人生に幕を閉じた……はずだった。ふと気がつく、目も見えなければ、耳も聞こえない……。そんな状況の中、自分があの“スライム”に転生してしまった事に気づく。最弱と名高いMonsterである事に不満を感じつつも、お気楽スライムライフを満喫する三上悟だったが、天災級のMonster“暴風竜ヴェルドラ”と出会ったことで運命は大きく動き出す——。ヴェルドラに“リムル”と名付けてもらい、スライムとして新たな異世界生活をスタートさせた矢先、ゴブリンと牙狼族との争いに巻き込まれ、いつしかMonsterたちの主として君臨することに……。相手の能力を奪う『捕食者』と世界の理を知る『大賢者』、二つのユニークスキルを武器に最強のスライム伝説が今始まる!



4 魔法科高校の劣等生
著者：佐島勤
イラスト：石田可奈



5 Re:ゼロから始める異世界生活
著者：長月達平
イラスト：大塚真一郎



6 無職転生
～異世界行ったら本気だす～
著者：理不尽な孫の手
イラスト：シロタカ



7 ソードアート・オンライン
著者：川原礫
イラスト：a b e c



8 「ダンジョンに会いを求めているのは間違っているだろうか」シリーズ
大森藤ノヤスダズヒト



9 デスマーチからはじまる異世界狂想曲
著者：愛七ひろ
イラスト：shri



10 灰と幻想のグリムガル
十文字青 白井鋭利

4 参考資料 | 2016年度 雑誌ベスト10

1



週刊少年マガジン
週刊少年マガジン編集部

ブレイク寸前『川柳少女』が巻頭カラー大ボリューム！ 壮絶真剣格闘『ランカーズ・ハイ』は一挙2話！ TVドラマ放送中の『トモダチゲーム』、センターカラー32ページ特別読み切り収録！！

2



ヤングマガジン
ヤングマガジン編集部

新連載攻勢、第3弾！！ 最高にスリングで最硬にタフネスな極限サバイバル出現——『殺さざるもの、生くべからず』！ 日本を揺るがす連続自爆テロが解決した日、僕の未来は奪われた。絶望から始まる新感覚サスペンス！ 大反響により前後編で再び登場『NeuN ノイン』！ ヒトラーのDNAを持つ少年・ノインとその守り神・テオ。ナチスがノインを殺そうとする理由とは！？ ハリウッド実写映画公開記念“攻殻”祭りも第3弾、「平本アキラ&寺田克也描き下ろし草薙素子」Wイラストを収録！！ 巻頭グラビアは、RaMuちゃん！ 面白動画で一躍、ネットの人気者になった乳神様登場！！

3



別冊少年マガジン
週刊少年マガジン編集部

表紙は「進撃の巨人」。今月号は一挙2話で最新22巻の続きが読めます！ 最新情報記事もついています！ 「荒ぶる季節の乙女どもよ。」と「将来的に死んでくれ」は単行本1巻発売記念センターカラー！

4



週刊少年サンデー
週刊少年サンデー編集部

5



週刊ビッグコミックスピリッツ
週刊ビッグコミックスピリッツ編集部

6



アフタヌーン
アフタヌーン編集部

7



月刊少年マガジン
月刊少年マガジン編集部

8



イブニング
イブニング編集部

9



モーニング
モーニング編集部

10



週プレ
週刊プレイボーイ編集部

- 本資料は、これまでの業績および事業計画に関する情報の提供を目的として、当社が作成したものです。
- 本資料に掲載されている将来の見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因の変化等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。
- 投資に際しては、当社が公表している各種資料およびホームページ、またEDINETに開示している情報をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなされるよう、お願い致します。
- なお、本資料は電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送・転載等はできません。